



[IPN Home](#) | [Search](#) | [Order](#) | [Shopping Cart](#) | [Login](#) | [Help](#)



JP7325778A: PROCESS CONTROL SYSTEM

[View Images \(1 pages\)](#)

Inventor(s): **HATTORI TAKAAKI**

Applicant(s): **TOSHIBA CORP**



[News, Profiles, Stocks and More about this company](#)

Issued/Filed Dates: **Dec. 12, 1995 / June 1, 1994**

Application Number: **JP1994000120305**

IPC Class: **G06F 013/00; G06F 013/00; H04L 012/28;**

Abstract: **Purpose:** To improve the universal applicability of a process control system by connecting a human interface to a process controller regardless of the maker of the human interface.
Constitution: A transmission protocol uses a TCP/IP and the data are transferred between a process controller 12 and a human interface 20 via a LAN cable 11. Therefore the transfer of data is possible between the controller 12 and the interface 20 as long as the TCP/IP is applied to the transmission protocol and regardless of the maker of the interface 20. Thus it is possible to read and rewrite the data and to change a program by having an access to the controller 12 from the interface 20. So that the high universal applicability is ensured for a process controller system with reduced limitation given to the system constitution.
 COPYRIGHT: (C)1995,JPO

Foreign References: **none**

(No patents reference this one)



[Nominate this invention for the Gallery...](#)

Alternative Searches

[Patent Number](#)

[Boolean Te](#)

Browse

[U.S. Class by title](#)

[U.S. Class by number](#)

Best Available Copy

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-325778

(43) 公開日 平成7年(1995)12月12日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 13/00	3 5 5	7368-5E		
	3 5 4 A	7368-5E		
H 0 4 L 12/28				
			H 0 4 L 11/ 00	3 1 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平6-120305

(22) 出願日 平成6年(1994)6月1日

(71) 出願人 000003078

株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

(72) 発明者 服部 孝明

東京都府中市東芝町1番地 株式会社東芝

府中工場内

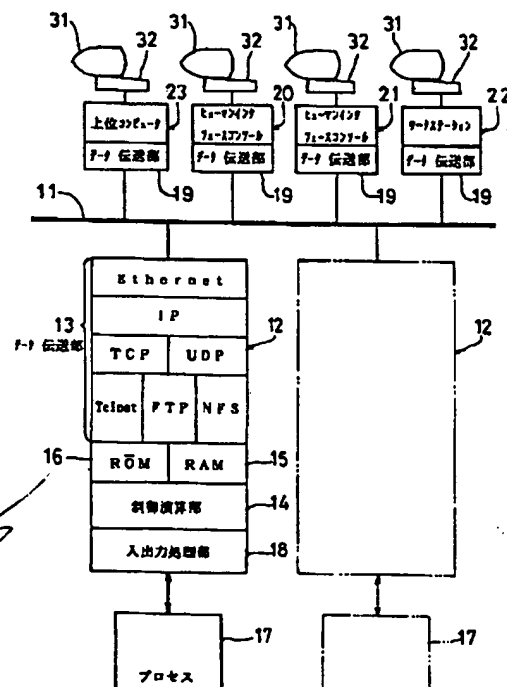
(74) 代理人 弁理士 三好 秀和 (外3名)

(54) 【発明の名称】 プロセスコントロールシステム

(57) 【要約】

【目的】 ヒューマンインタフェースのメーカーを問わずプロセスコントローラに接続できるようにして、システムの汎用性を向上させる。

【構成】 この発明のプロセスコントロールシステムは、伝送プロトコルにTCP/IPを使用し、LANケーブル11を介してプロセスコントローラ12とヒューマンインタフェース20との間でデータ伝送を実行する。したがって、ヒューマンインタフェースがいずれのメーカーのものであっても、データ伝送プロトコルとしてTCP/IPを採用しているものである限り互いの間でデータ伝送することができ、ヒューマンインタフェースからプロセスコントローラにアクセスしてデータ読出し、データ書換え、プログラム変更などの処理を行うことができ、システム構築の制限が少なく、汎用性に富むシステムを構成することができる。



5

【0022】請求項2の発明によれば、LANケーブルに代えて光ファイバケーブルを用い、FDDIによってデータ伝送するようにしたので、上記の効果に加えて、データ伝送容量を大きくすることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】請求項1の発明の一実施例の機能ブロック図。

【図2】上記実施例のハードウェア構成を示すブロック図。

【図3】請求項2の発明の一実施例の機能ブロック図。

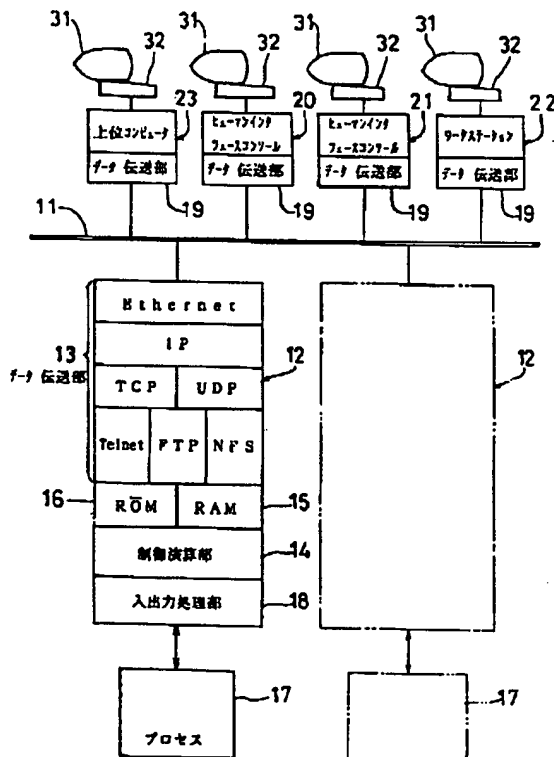
【図4】従来例の機能ブロック図。

【符号の説明】

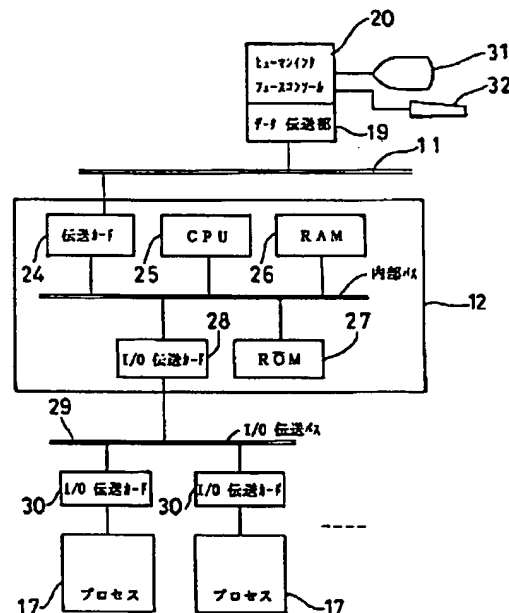
- 11 LANケーブル
- 12 プロセスコントローラ
- 13 データ伝送部
- 14 制御演算部
- 15 RAM
- 16 ROM
- 17 プロセス

- 18 データ入出力部
- 19 データ伝送部
- 20 ヒューマンインタフェースコンソール
- 21 ヒューマンインタフェースコンソール
- 22 ワークステーション
- 23 上位コンピュータ
- 24 伝送カード
- 25 CPU
- 26 RAM
- 27 ROM
- 28 I/O伝送カード
- 29 I/O伝送バス
- 30 I/O伝送カード
- 31 表示装置
- 32 入力操作部
- 33 光ファイバケーブル
- 34 データ伝送部
- 35 データ伝送部

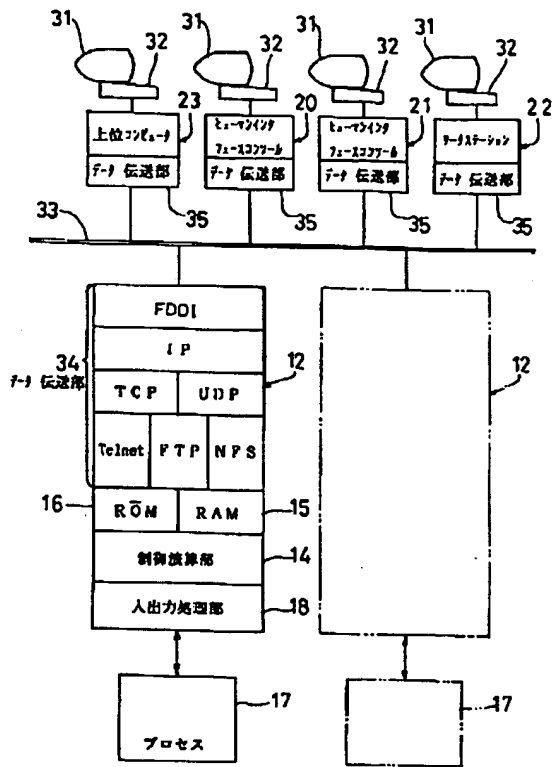
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

